

## 2013 年度グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科設置構想および 短期大学部の募集停止について

近年、国際競争が激化し、国際的に通用する女性の育成が最重要課題のひとつとなっています。昭和女子大学は、「GO GLOBAL」という言葉を掲げ、研究・教育を充実、発展させ、グローバル社会で活躍する女性の育成に努めてきました。この取り組みの一つとして 2013 年度は、以下のような大学改組を計画、構想しております。

### 【新学部・新学科の構想】

新学部・新学科として「グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科」の設置を構想し、2013 年 4 月の開設を目指します。国際競争が激化する中、企業は「ビジネスマインドを身につけ、人として信頼できる有能なビジネスパーソン」を求めています。この新学部・新学科では、自信を持ってグローバル社会に踏み出す女性を育成するために、次のようなカリキュラムを構想しています。

- 徹底した少人数教育により、ICT、英語力などの基礎スキルから、ビジネスに必要な専門知識、スキルまで段階的に習得させる。
- ビジスマインドを身につけるために「顧客づくり」「組織づくり」「経営資源づくり」「視野づくり」「経済活動の基盤づくり」といった 5 つの視点のもとに学ばせる。
- 東京世田谷キャンパスでビジネスの基礎を学んだあと、学生全員を本学のサテライトキャンパス「昭和ボストン」に 5 か月間留学させ、ビジネスで使える英語を身につけさせる。
- 女性の活躍が期待されている業界、企業から実務家を講師に招き、最新の動向やビジネス戦略を学ばせる。さらには、企業や実務経験者とプロジェクトを組み、課題解決に取り組む実践的な機会を設ける。

このように、新学部・新学科では、実践の場において実践的に学ばせるというこれまでにない新しい切り口で、国際的に通用し、実践的なビジネススキルはもちろん、自分自身でキャリアデザインする高い意識をもった女性を育成していきます。

「グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科」の設置構想は、今後、文部科学省への設置届出申請を予定しているものであり、計画が具体化した段階で、改めて詳細をお知らせします。

### 【短期大学部の募集停止】

短期大学部は 62 年にわたり数多くの卒業生を輩出し、18 歳人口の減少にともない志願者が年々減少するなかでも、世の光となる女性を育成するという重要な役割を担ってきました。その一方で、国際的に通用する女性の育成など、女性の教育へのニーズがより高度となってきております。昭和女子大学では 4 年制大学でこれらの課題に対応し、研究・教育を強化することが必要だと考えました。そこで、新学部・新学科の構想に伴い 2013 年度以降の短期大学部の募集を停止、発展的に解消させ、高等教育機関としての使命を昭和女子大学へ完全に一本化することとしました。

なお、2012 年度入試は従来どおり入学試験を実施しました。4 月には新入学生を迎え、在学生全員が将来への展望をもって卒業するまで、責任をもって教育にあたる所存です。